

ぞうの卵のぞうの卵によるぞうの卵ためのぞうの卵  
 象卵の象卵による象卵ための象卵

姓名

## 1 はじめに

[illegible]

1.1 そして

[illegible]

どうの卵はおいしいぞう、どうの卵はおいしいぞう、どうの卵はおいしいぞう、どうの卵はおいしいぞう、どうの卵は



(a) かわいそうなゾウ.



(b) きりんさんよりぞうさんがすき.

図 1: 群盲象を評す.

おいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおい  
しいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞ  
う。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞ  
うの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵  
はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおい  
しいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞ  
う。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞ  
うの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵  
はおいしいぞう。(図 1a, 1b)。

[illegible]

<sup>1</sup> あくまで個人の感想です。

# LATEX

図 2: L<sup>A</sup>T<sub>E</sub>X の図.

表 1: 価格表

名称	数量	金額
ネズミの卵	1	1,000
ゾウの卵	2	10,000
ごまたまご	12	1,000

[illegible]

- ぞうの卵はおいしいぞう。
- ぞうの卵はおいしいぞう。
- ぞうの卵はおいしいぞう。

1. ぞうの卵はおいしいぞう。
2. ぞうの卵はおいしいぞう。
3. ぞうの卵はおいしいぞう。

2 つぎに

[illegible]

---

**Algorithm 1** Calculate  $y = x^n$ 

**Require:**  $n \geq 0 \vee x \neq 0$

**Ensure:**  $y = x^n$

$$1: \quad y \Leftarrow 1$$
2: **if**  $n < 0$  **then**3:  $X \Leftarrow 1/x$ 4:  $N \Leftarrow -n$ 5: **else**6:  $X \Leftarrow x$ 

7:  $N \Leftarrow n$

8: **end if**9: **while**  $N \neq 0$  **do**10:     **if**  $N$  is even **then**

```

11:       $X \Leftarrow X \times X$ 

```

12:  $N \leftarrow N/2$ 

```

12:         if  $N \geq 1$  then  $N = N - 1$ 
13:         else  $N$  is odd

```

14:  $y \Leftarrow y \times X$ 15:  $N \Leftarrow N - 1$ 16: **end if**17: **end while**

おいしいぞう。ゾウの卵はおいしいぞう。ゾウの卵はおいしいぞう。  
 ぞう。ゾウの卵はおいしいぞう。ゾウの卵はおいしいぞう。ゾウの卵は  
 ぞう。ゾウの卵はおいしいぞう。ゾウの卵はおいしいぞう。ゾウの卵は  
 おいしいぞう。ゾウの卵はおいしいぞう。ゾウの卵はおいしいぞう。

$$a = b \quad (1)$$

$$= d. \quad (2)$$

$$\begin{aligned} a &= b \\ &= c \\ &= d. \end{aligned} \tag{3}$$

$$|a| = \begin{cases} a, & \text{if } a > 0 \\ -a, & \text{if } a < 0 \end{cases} \quad (4)$$

[illegible]

## 参考文献

- [1] 中野敦子, 中村恵子, 四宮陽子: ゆで過程におけるスパゲティの芯の状態変化とアルデヒドの評価, 日本調理科学会誌, Vol. 37, No. 2, pp. 151-158 (2004).
- [2] 徳田真帆: ジャンニーズファンの思考, くになち人類学研究, Vol. 5, pp. 21-46 (2010).
- [3] Bayes, M., Price, M.: An Essay towards solving a Problem in the Doctrine of Chances, *Philosophical Transactions (1683-1775)*, pp. 370-418 (1763).
- [4] Fisher, R. A.: *Statistical Methods for Research Workers*, Genesis Publishing Pvt Ltd (1925).

## 研究業績

- 1) 業績マン：卓越した研究のタイトル, すごい論文誌, Vol. 1, No. 1 (2018).